



ナボイ火力発電所近代化事業（フェーズ2） （円借款）

事業概要

本事業は、ウズベキスタンにおける増大する電力需要に対応するため、ナボイ火力発電所の近代化を支援するものである。老朽化し効率の低い既存発電設備に代えて、高効率ガスタービン・コンバインドサイクル発電設備（CCPP）および関連設備を建設することにより、発電効率の向上と天然ガス消費量の削減を図る。これにより、電力供給の信頼性・効率性・持続可能性を向上させ、ウズベキスタンの経済発展とエネルギー安全保障に貢献する。

事業目的

ナボイ火力発電所において高効率コンバインドサイクル発電設備を建設することにより、電力供給能力の強化および燃料消費量の削減を図る。

事業の概要

事業期間

2019-2027

対象地域

ナボイ州

借款額

1282.46億円

実施機関

JSC Thermal Power Plants

期待される成果

-  電力供給能力の向上および電力供給の安定化
-  天然ガス消費量および温室効果ガス排出量の削減
-  高効率発電設備の導入によるエネルギー効率の向上